

## 研究協力のお願ひ

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名：肘関節周囲骨折に対して術後早期より開始する漸次静的装具の試み

### 1. 研究対象者および研究対象期間

2019年8月から2024年3月までに、当院にて治療を行った肘関節周囲骨折を受傷した患者様。

### 2. 研究目的・方法

研究目的：我々が考案した漸次静的装具（以下、SPS；Static Progressive Splint）を術後早期より使用した肘関節周囲骨折後の患者様の関節可動域（ROM）を確認すること。

方法：過去5年間に当院にて治療を行った肘関節周囲骨折患者様のうち、術後早期よりSPSを使用し、経過観察が可能であった患者様の自動および他動ROMの経過を算出する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

術後6か月間の自動可動域、他動可動域

### 4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

### 5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

中央リハビリテーション部

榎田 臣弘

電話番号：058 - 246 - 1111

（内線 8696）